

な	し	足	連	り		と	(い	時	合	を	日	広	連	大	の				平
の	た	さ	合	強	戦	、	死	ま	の	わ	下	、	げ	合	戦	指				和
で	が	れ	で	く	後	、	者	す	世	せ	ろ	、	ら	国	が	揮				の
し	、	、	は	な	、	世)	。	界	て	し	、	れ	に	勃	の				た
よ	や	、	PKO	つ	、	で	の	し	は	六	ま	、	ま	、	発	下				め
う	は	世	(な	「	は	数	か	界	〇	し	こ	、	、	し	ポ				に
か	り	界	国	い	平	は	で	、	の	〇	、	の	、	、	ー					た
。四	時	平	際	き	和	、	二	こ	五	万	の	歴	、	、	ラ					め
十八	代	和	連	ま	「	、	・	の	%	人	史	一	、	、	ン					に
年	の	へ	合	し	平	負	五	数	に	上	上	九	、	、	ド					
に	流	道	平	。一	和	傷	に	字	ま	と	最	四	、	、	イ					
は	れ	を	和	九	に	者	に	は	及	さ	大	五	、	、	ツ					
印	に	切	維	四	対	の	対	あ	ぶ	れ	の	年	、	、	軍					
パ	争	開	持	八	す	数	意	く	と	お	戦	九	、	、	が					
戦	い	こ	活	年	識	を	が	ま	さ	り	は	月	、	、	ヒ					
争	は	う	動	に	が	含	よ	で	れ	、	二	二	、	、	ト					
、	つ	と	レ	国	す	む		当	て	、	幕	月	、	、	ラ					
中	き	し	が	際	。こ	と						二	、	、	ー					
	も	ま	発																	
	の																			

東戦争。五十年には朝鮮戦争、チベット紛争
六十年にはベトナム戦争、グアテマラ内戦な
どが起こり、争いがなくなる気配は一向にあ
りません。どうすれば争いはなくなり、平和
になるのでしょうか。ぼくは全人類が平和に
ついて考える必要があると思います。世界に
は「平和」というものを知らない人々がたく
さんいると思います。そういう人たちにも深
く考えさせて、これから今の世界の方針を決
めるのが大切だと思います。国によって文化
が違い、なかなか噛み合わないことが多くあ
るのは間違いありません。宗教の違いもあり
平和の捉え方も異なるでしょう。そこで重要
なのが、相互理解を深めることだと私は思い
ます。世界にはそれぞれ違った文化、宗教、
言語が存在します。自分の国では敬意を示す
ものだったとしても、他の国ではその動作が
ご法度かもしれませぬ。自分にとっては相手
を尊重するといふ意味で使っていた言葉も、
相手にとってはおバカにするような発言かもし

れません。そのような所からケンカになったり、殺し合いにまで発展するかもしれないでも、自分から相手を理解するのも大事ですが、相手に教えてあげるっていうのも大事です。例えば自分の国とはまったく文化が違う国に旅行に行つたとします。あらかじめネットや本などで調べていたとしても現地の人しか知らないようなことは山ほどあると思います。そんなことで、旅行者と現地の人でもめるようなことが多いそうです。そのようなことをなくすために自分の国のことを相手に教えることが大切です。そうすれば世界平和にもつながると思います。

最後に、平和は永遠に続くものではないかもしれませんが。私は、常に平和を守るために努力することを必要です。私たちの手で、平和を守り未来を明るくしていきましょう。